

## 女が階段を上る時（1960）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&amp;W

時間 111分

初公開日 1960/01/15

## 【解説】

菊島隆三のオリジナル脚本を成瀬巳喜男が監督した。主演の高峰秀子が衣装を担当。菊島は本作で初めて製作も務めた。1970年にはテレビドラマ化された。

夫を亡くした圭子は、外国人マスターが経営する銀座のバー“ライラック”の雇われマダムだった。よく店に来ていた利権屋の美濃部が、かつて圭子の下で働いていたユリに店を持たせ、そちらへ頻繁に出入りしているようだ。マスターからはユリのように体を張って売り上げを回復させろと言われてしまう。ある日、狂言自殺をするつもりだったユリが本当に死亡した。葬儀の席で圭子は美濃部に食ってかかるが、血を吐いて倒れてしまう。酒の飲み過ぎで胃潰瘍にかかっていたのだ。やがて圭子は客に体を許すようになるが、その度に裏切られてしまう。

## 【クレジット】

監督 成瀬巳喜男

製作 菊島隆三 Kikushima Ryuzou

脚本 菊島隆三 Kikushima Ryuzou

撮影 玉井正夫

美術 中古智

編集 大井英史

音楽 黛敏郎 Toshiro Mayuzumi

出演	高峰秀子	矢代圭子
	森雅之	銀行支店長・藤崎
	団令子	女給・純子
	仲代達矢	Tatsuya Nakadai マネージャー・小松
	加東大介	工場主・関根
	中村鴈治郎	実業主・郷田
	小沢栄太郎	利権屋・美濃部
	淡路恵子	Keiko Awaji マダム・ユリ
	山茶花究	バーの持ち主
	多々良純	闇屋・金貝
	藤木悠	みゆきの夫・松井
	織田政雄	圭子の兄・好造
	細川ちか子	女将・まつ子
	沢村貞子	ユリの母・とし子
	北川町子	女給・清美
	中北千枝子	女給・友子
	柳川慶子	女給・雪子

横山道代  
野口ふみえ  
賀原夏子  
東郷晴子  
田島義文  
瀬良明  
佐田豊  
本間文子  
千石規子  
菅井きん  
園田あゆみ

女給・みゆき  
女給・夏子  
圭子の母・心じ枝  
藤崎の妻・志津子  
風間重役  
美濃部の部下・水谷  
呉服屋店員・吉川  
関根の妻・みね子  
女占い師  
下着屋の勝子  
女給・光子